

**日程第22 委員会提出議案第1号 地方自治法第180条の規定による市長専決処分事項の指定の一部改正について**

○議長（土井裕美子君）日程第22 委員会提出議案第1号 地方自治法第180条の規定による市長専決処分事項の指定の一部改正について を議題といたします。

本案について、提出理由の説明を求めます。  
議会運営委員会委員長 1番 岡本さん。

〔1番（岡本安弘君）登壇〕

○1番（岡本安弘君）それでは、委員会提出議案第1号 地方自治法第180条の規定による市長専決処分事項の指定の一部改正について 提案理由の説明を申し上げます。

本案は、議会の権限に属する事項のうち、軽易な事項として市長専決処分に委ねることとして定めていた本指定において、既に市長専決処分事項として認めている簡易裁判所が裁判権を有する金額以下の軽易な事案における訴えの提起、和解及び調停に加え、その際の和解及び調停に付随する額の決定について、同金額以下の軽易な事案に限り、市長専決処分事項として新たに認め、より迅速な事務執行を促すものであります。

議員各位におかれましては、よろしくご審議の上ご賛同賜りますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

○議長（土井裕美子君）説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（土井裕美子君）質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

ただ今議題となっております委員会提出議

案第1号については、会議規則第37条第2項の規定により委員会に付託いたしません。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（土井裕美子君）討論がありませんので、討論を終結いたします。

これより、委員会提出議案第1号 地方自治法第180条の規定による市長専決処分事項の指定の一部改正について を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（土井裕美子君）ご異議がありませんので、本案は原案のとおり可決されました。

**日程第23 委員会提出議案第2号 障害者支援施設の入所定員総数を維持することを求める意見書について**

○議長（土井裕美子君）日程第23 委員会提出議案第2号 障害者支援施設の入所定員総数を維持することを求める意見書について を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

文教厚生委員会委員長 14番 小西さん。

〔14番（小西政宏君）登壇〕

○14番（小西政宏君）障害者支援施設の入所定員総数を維持することを求める意見書。

読ませていただきます。

国は、地域共生社会の実現をめざして、障がいのある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会づくりのため、障害福祉サービスをはじめとする障害福祉施策を推

進し、障害者制度の改革に取り組み、その一環として長期にわたり施設入所や入院している人の地域移行を推進している。

しかしながら、現状として、障がいのある人の地域での暮らし、地域住民との交流などさまざまな場面に焦点を当てると課題が山積していると言わざるを得ず、本市を含め県全体としても強度の行動障がいのある人やその家族は、在宅生活を送る上で、短期入所や日中活動の場の確保に苦慮している。

また、障害者支援施設では、多くの人が入所を待っている状況で、明らかに施設への入所が必要と思われる人でも、何年も在宅での生活を余儀なくされている。

よって、県においては、このような多くの障がいのある人や、その家族が置かれている困難・不安の実情をくみ取っていただき、紀の国障害者プラン2018、第4章第1項の3、障害福祉サービス等の見込量についてに示されている障害者支援施設の入所定員総数を確保し、さらには次期同プランにおいて、同定員総数の増を検討するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

提出先は和歌山県知事。

議員皆さんのご賛同をよろしく願いいたします。

○議長(土井裕美子君)説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(土井裕美子君)質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

ただ今議題となっております委員会提出議案第2号については、委員会に付託いたしません。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(土井裕美子君)討論がありませんので、討論を終結いたします。

これより、委員会提出議案第2号 障害者支援施設の入所定員総数を維持することを求める意見書について を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(土井裕美子君)ご異議がありませんので、本案は原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

ただ今、意見書案1件が議決されましたが、その字句、数字、その他整理を必要とするものについては、その整理を議長に委任されたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(土井裕美子君)ご異議がありませんので、そのように決しました。

---

○議長(土井裕美子君)以上で本日の日程は終わりました。

これにて本議会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

---

○議長(土井裕美子君)閉会にあたり、市長から発言の申し出がありますので、これを許します。

市長。

〔市長(平木哲朗君)登壇〕

○市長(平木哲朗君)9月市議会定例会の閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、2日の開会から本日まで24日間にわたりまして、ご提案させていただきました議案等40件全てに対し慎重なるご審議を賜り、厚くお礼を申し上げます。

す。

審議の過程でいただきましたご意見、ご指摘等につきましては、今後十分にその意を踏まえ、市民の皆さまの信頼に応えることができますよう検討してまいります。

上下水道事業につきましては、7月から8月にかけて住民説明会において、本市の上下水道事業の状況や経営などについて説明させていただき、ご参加いただきました市民の皆さまからさまざまな意見を頂戴いたしました。

また、6月市議会定例会より今議会まで継続してご審議をいただきました議員各位に、改めて感謝を申し上げます。

水道事業につきましては、平成30年度を見ましても、営業利益で赤字の3億1,358万5,000円、これに長期前受金戻入4億2,545万8,000円が計上されて7,434万1,000円となっています。もしこの制度でいけば、水道が常に赤字になるような新会計制度に変わっています。ただ、今年も7,400万円余りの利益しかない、お金のない、実態のないお金を入れてのこの決算ですので、これにつきましては、私は大変危機感を感じておりまして、今、現実29億円残っていますけれども、実際本当にこのお金で足っていくのか、災害に対する備えをどのようにしていくのかということも踏まえて、また議会の皆さまと一緒に議論をしていきたいと思っております。

どれだけの更新費用を抑えられるかということも大きな課題ではありますが、ただ、この国の会計基準見直しによって、さも黒字が出ているように見せられているという、こういう言い方をしてはいけないのかもしれませんが、この会計制度には私自身大変疑問を持っておりまして、これからどういうふうに水道経営をしていくのかというのは、本当に大きな課題かなというふうに思いますし、下水道にしてもそうでありまして、先ほど反対

討論の中で、病院に5億円を貸し付けているという話がありました。これも今、使わないから5億円を貸し付けているだけで、じゃあ、病院経営というのはこの5億円を引き上げますと、キャッシュフローが本当にこれから回っていくのかというふうな、ここについてもこのお金を引き上げたとき、一時借入れをするのとか、いろんな対策を立てていく必要があるのかなというふうにも思っています。

今後とも、市民の皆さまへの周知はもとより、引き続き施設のダウンサイジングや事業規模の抑制、計画の見直しなど可能な限りコストを抑えることを念頭に、経営の安定化に尽力してまいりますので、議員各位のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今会期中にも台風15号の影響により、千葉県において大規模な停電と断水が発生し、今なお復旧の途上にあります。被災された皆さまにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をお祈りいたします。

本市におきましても、特産の柿やはたごんぼが収穫の本番を迎える時期となり、台風などの悪天候に影響されることなく収穫することができ、全国に売り出され、味わっていただけるように切に願っております。

また、明日より名古屋方面へ柿のトップセールスに赴き、橋本市の柿を中部地方の皆さまに味わっていただけるようPRしてまいります。今後も、柿のほか本市のさまざまな地域製品のPRを行い、ブランド力の向上と販路開拓及び拡大の支援に努めてまいります。

次に、9月22日の大河ドラマ「いだてん」トークリレーin和歌山県橋本市には、前畑秀子さん役の上白石萌歌さんと小島一枝さん役の佐々木ありささんをお迎えし、トークショーとパブリックビューイングを開催しました。お二人の役づくりや水泳の特訓での頑張りの様子や撮影現場の厳しく楽しい雰囲気など、

映像を交えながらのトークショーで、市内外よりご来場いただいた470名を超える皆さまに観覧を楽しんでいただくことができました。

また、250インチの大画面でのパブリックビューイングでは、「前畑がんばれ」のタイトルとおおり、ベルリンオリンピックの場面が放映され、前畑選手が懸命に泳ぐ姿や河西アナウンサーの「前畑がんばれ」の連呼、そして、金メダルの獲得シーンでは、その大迫力に感動し、会場からも拍手が湧き起こりました。これまで前畑秀子さんの顕彰に関し、ご協力いただきました議員各位、関係各位に心からお礼を申し上げますとともに、今後とも前畑秀子さん、古川勝さん、岡潔さんの顕彰にご協力いただきますことをお願いいたします。

さて、いよいよ11月9日から、ねんりんピック紀の国和歌山2019が開催され、本市においては、ゴルフ交流大会とソフトバレーボール交流大会が開催されます。全国から橋本市に来られる選手の皆さんをたくさんのお迎えしようと花いっぱいイベントが企画され、9月28日にはボランティアの皆さまによりプランターへの花の植え込み作業が予定されています。プランターは各会場や駅などに配置され、市民の皆さんとともにおもてなしの準備が進められています。

備が進められています。

また、本市からは23名の選手の皆さんが出場され、県内各地の会場において活躍が期待されています。出場される選手の皆さんには、体調を整え元気に参加していただき、日頃の練習の成果をいかんなく発揮され、全国の皆さんとの交流を深めていただきたいと思います。

このほかにも、10月、11月には市内各地で多くのイベントが開催されます。たくさんの方々に来ていただいて、地域の人や産品に触れ、また味覚を楽しみ、秋の休日を堪能していただければと思います。議員各位におかれましても、お時間の許す限り、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

秋がすぐそこまで訪れ、朝夕はめっきり涼しくなりました。議員各位におかれましては、健康に十分留意いただき、市政発展のため一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。閉会のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長（土井裕美子君）これにて、令和元年9月橋本市議会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

（午前10時46分 閉会）